



株式会社
アール・ビー・エス

所在地 月浦 54 番 190
 設立 2000 年 5 月
 従業員数 7 人
 事業内容
 ○一般廃棄物（し尿・浄化槽汚泥）の処理
 ○有機質肥料の製造販売
 ○太陽光発電事業



代表取締役 水本 惣さん

当社は、全国でも珍しい民設民営のし尿処理場であり、水俣芦北広域行政事務組合からの委託を受け、1市2町の全域から収集したし尿や浄化槽汚泥を処理している事業所です。

2009年には、一般廃棄物処理業の免許も取得し、水俣芦北以外の市町村のし尿や浄化槽汚泥の受け入れも可能となりました。2020年7月に発生した人吉豪雨災害では、被災した人吉球磨広域行政事務組合からの要請を受け、3か月にわたって代替処理を行いました。

収集したし尿などの処理方法は、「自然浄化法リアクターシステム®」を採用。無希釈の節水型システムで、天然の微生物を利用した高い分解性能と脱臭能力が特

徴です。

また、当社は、し尿の処理工程で生成された微生物を脱水・乾燥させた有機質肥料「RBSゴールド」を製造・販売。周辺地域の多くの農家や家庭菜園をしている人に利用いただいております。毎年開かれる「みなまた物産展」でもこの肥料を販売しており、売上げは全額、市のスポーツグッズサポーター基金へ寄附しています。

世界には、污水問題を抱えた国が、まだ多くあります。将来、当社のシステムを活用して、持続可能な循環型社会を実現できるように積極的に国内外からの見学者を受け入れています。



1_自然浄化処理工程で生成した微生物を分離、脱水し、蒸気乾燥させる 2_乾燥させた有機質肥料は、袋詰めして販売



(株)アール・ビー・エス全景

当社は、2000年5月に設立され、創業は2001年9月です。2016年に水俣芦北広域行政事務組合と第2期15年間の長期受託契約を結び浄化槽汚泥等の一般廃棄物をJNCエンジニアリング（株）が展開している「自然浄化法リアクターシステム（天然微生物の分解力を利用したシステム）」を用いて処理しています。処理工程で生成した微生物は脱水・乾燥して、有機質肥料「RBSゴールド」として販売しています。

また、工場の屋根一面には45kwの太陽光パネルを設置し、自然エネルギーの有効利用を図っています。